

医療法人社団 おおみ眼科  
今井 尚人 院長



今井院長と  
当院の井上

今井先生が井上眼科病院に勤務されていたのは今から30年前の1985年4月から5年間。勤務当時は常勤医師の数も少なく、内反症、外眼部疾患から、白内障、網膜剥離の手術など、広範囲にいろいろな症例を経験されたそうです。「当時は御茶ノ水駅周辺に数多くある大学病院を受診した患者さんが最後に井上眼科病院を頼りに来院するケースが多かったのでは。患者さんは全国各地から来院されていました。先代の井上治郎先生の患者さんからの信頼の高さと『患者さま第一主義』の井上眼科イズムは今でも印象的です」(今井先生)

1990年に開業して25年を迎えた現在でも、特に白内障手術においては、多焦点IOLなどの患者さまを当院の徳田医師へ紹介いただくなど、井上眼科病院との結びつきは強い。「今後も専門外来、特に涙道外来や多焦点IOL、緑内障外来などの患者さまについて井上眼科病院と連携をとっていきたいと思います」(今井先生)

医療法人社団 おおみ眼科  
電話：0475-72-7221  
住所：千葉県大網白里市みやこ野2-1-4  
アクセス：JR大網駅より徒歩10分  
<http://ohami-eye-clinic.webmedipr.jp/>



# 井上眼科だより

Inouye Eye Hospital NEWS

2015.10  
vol.94

特集

## 「ロービジョンケア」を知る



西葛西・井上眼科病院 副院長 井上 順治 医師

西葛西・井上眼科病院が今年3月に新築・移転してから早いもので半年が経ちました。新病院は、導線やサイン、家具や手すり、病室内のスイッチに至るまで、来院患者さまや手術後の見えづらさ患者さまでも快適にお過ごしいただけるように細部まで工夫されています。実際に利用された皆様はどのように感じられましたでしょうか。

さて、当グループが眼科医療において重要視しているのが、検診などによる「予防・早期発見」、治療を目的とした「診療・手術」、そして、今号で特集する「ロービジョンケア」です。視力が低下している方をはじめ、眼疾患により視野が欠けていたり、色の識別が難しいといった方でも、自立してできる

だけ快適な生活を送れるよう支援するのがロービジョンケアです。視機能の低下は加齢に伴うものが多いことから、ロービジョンケアは近年の超高齢化に抱き合わさった社会全体の課題ともいえます。

西葛西・井上眼科病院においても、先に挙げた施設の工夫をはじめ、ロービジョン外来を設け、専門の医師による積極的なロービジョンケアを行ったり、該当者に対して視覚障害による身体障害者手帳の申請を行うなど、病院全体でロービジョンケアに取り組んでいます。

今号の特集でロービジョンケアの重要性や可能性を皆様にご紹介することで、社会への理解を求めの一歩になれば幸いです。

## NEWS

井上眼科病院グループからのお知らせ

### 無料説明会開催中!

- ◆ レーシック説明会  
レーシック手術の説明会。月1回開催。適応検査も可能。
- ◆ プレミアム白内障手術説明会  
最先端レーザーと高機能眼内レンズを用いた白内障手術の説明会。月2回開催。  
詳細は職員へ、またはお電話・HPで

### 新入局医師ご紹介!

西葛西  
ふくざわ ゆういち  
**福澤 裕一**  
2015年8月入局  
これまでの経験を活かし、皆さまの役に立ちたいと思います。よろしくお願いたします。

お茶の水  
たかはし ようへい  
**高橋 洋平**  
2015年7月入局(後期研修医)  
大学病院では網膜・黄斑疾患を比較的多く経験しました。よろしくお願いたします。

### 近視の強い方のための新しい屈折矯正手術



#### フェイクック IOL 手術とは?

フェイクック IOL 手術とは、水晶体を残したまま眼球の中にレンズを挿入する屈折矯正手術。角膜を削る必要がなく、強度近視の方、角膜の薄い方でも矯正が可能です。いったん眼の中に入れたレンズはメンテナンスが不要で、長期間透明な状態を

維持し、視力も長期的に安定すると言われています。ただし、眼内の手術なので確かな技術をもつ医師のもとで手術適応を見極めることや術後管理をすることが重要。お茶の水・井上眼科クリニック屈折矯正外来では、眼科専門医によるきめ細かな診察のもと、フェイクック IOL 手術をご提供しています。

### 若倉雅登医師 新刊発売中

『医者で苦労する人、しない人：心療眼科医が本音で伝える患者学』  
春秋社  
定価(本体1,700円+税)  
お求めは各書店で!

ご意見・ご感想を [press-agent@inouye-eye.or.jp](mailto:press-agent@inouye-eye.or.jp) (広報課)までお寄せください

発行：医療法人社団済安堂 井上眼科病院 [www.inouye-eye.or.jp](http://www.inouye-eye.or.jp)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地 TEL 03-3295-0911

QRコードを読み取ると→  
メールフォームが開きます



1507-10000-TK

特集 ロービジョン ケアを知る



ロービジョン外来担当 鶴岡 三恵子 医師

ロービジョンとは

ロービジョン (Low Vision : LV) とは、視覚に何らかの障害を持ち、生活に支障をきたした状態のこと。世界保健機関 (WHO) は、矯正視力 0.05 以上 0.3 未満をロービジョンと定義していますが、視力だけではロービジョンは判定できません。視野やまぶしさも重要なファクターです。また、視覚障害は外見では判断できず、人に理解してもらおうことが難しいため、人に頼るまいとして家にとじこもることも珍しくありません。しかし、自分が必要としていることを伝え、したいことをする方法を探していくことが重要です。当グループでは、患者さまや家族の皆さまの意識改革を最も効果的に行うことができる私たち医療従事者が、その責任の重さを認識しながらロービジョンケアに取り組んでいます。

ロービジョンケア 6 つの基本

ロービジョンケアは主に6つの基本に沿って行われます (右図)。患者さまのニーズ分析、視機能の再評価、障害者手帳などの書類作成、支援制度などの情報提供や補助具の処方、そして、家族や学校、会社など社会の理解を求めていくことも大切です。お茶の水・井上眼科クリニックでは、担当医からの相談で「目の相談室」「ITサポート」「ソーシャルワーカー相談」「LV外来」が患者さまの情報を共有し、6つの基本に沿ったロービジョンケアを分担して行っています。



※疾患に関わらず、不便さを感じている場合はまず担当医にご相談ください。

当グループのロービジョンケア

お茶の水・井上眼科クリニックでは、iPad や iPhone などの IT 機器を視覚補助に使う提案 (IT サポート) を行っている。

「IT 機器や補助具を使い、見えづらさによるストレスを減らしていけば、前向きな気持ちにつながります」こう話すのは担当者の石原。自身も視覚障がい者で、その立場から、訓練施設や患者会の紹介など参考になるような情報提供も行っている。

「同じ立場の私と気持ちを共有したり、情報を得ることで『前向きに頑張れそう!』



ITサポート担当 石原です!



IT機器のここは注目!

小さな文字や遠くのを拡大するツールや、音声認識や画像認識、指紋認証などを使い、ネットショッピングを補助するシステムも。

ITサポート 病棟との連携

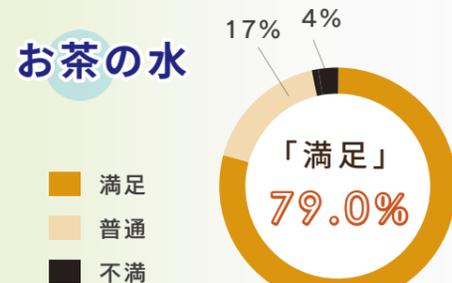
お茶の水 西葛西

といった感想をいただくこともあります。見えづらさで困っている方はヒントを得る気持ちでご相談ください (石原) また、西葛西・井上眼科病院では、糖尿病の患者さまや網膜硝子体疾患の患者さまが多く、同施設での入院・手術につながるケースが多いことから、入院歴のある患者さまの場合は外来と病棟で連携を取りながらロービジョンケアをすすめるなどの取り組みを行っている。

当グループでは、基本理念である「患者さま第一主義」の実践を目的として毎年各施設で主に接遇に関する「患者さま満足度調査」を行っております。みなさまのご意見を職員一同で受け止め、より良い施設づくりをめざしてまいります。

Q 『本日の医療サービスはご満足いただけましたか?』

\*各施設独自調査の為、回答の選択項目が異なります。



\*無回答 29 名を除く



\*移転前、旧病院での調査結果

井上眼科病院、お茶の水・井上眼科クリニックにおいて 2014 年 10 月～ 2015 年 2 月の間に新規に来院した患者さま 329 人に調査。約 8 割の方に満足とご回答いただき、職員の清潔感や迅速な対応、説明の丁寧さなどについて満足とのコメントを多くいただく一方で「待ち時間が長い」「対応が事務的」といった意見も。

西葛西・井上眼科病院において 2014 年 12 月 1 日～ 6 日に来院した患者さま 1,188 人に調査。診察内容や予約方法、職員の案内などについて高い満足を得られたが、「どこに行ったらよいかわからない」「処置室が狭くプライバシーが心配」などの意見が目立った。新病院では施設面における改善と、引き続き接遇の向上に力を入れたい。

まもろう! こどもの目 vol.2

赤ちゃんから目の検査・診察ができます

産まれたばかりの赤ちゃんはボンヤリした世界しか見えていません。ピントのあったものを見ることによって「視機能」はすくすく育っていき、だいたい 7～8 歳で完成すると言われています。この「視機能」の成長過程において、目の病気の他に強い遠視や乱視あるいは斜視(目の位置のずれ)があると「視機能」の発達に悪影響を及ぼすため、早期発見・早期治療することがとても大切です。普段のお子さんの様子で気になることがありましたら小児眼科外来を受診することをお勧めします。

特に以下の点に注意!

- 黒目の位置がずれることがある (視線がまっすぐではない)
- まぶしがる、片目だけつぶる
- 片方ずつ目を隠すと、どちらか一方の目を隠すことを嫌がる
- 顔を曲げたり、頭を傾けて見ている

今回のまもるひと



お茶の水・井上眼科クリニック 視機能検査課 山崎幸加 (視能訓練士)

実際に井上眼科病院で提供された行事食をご紹介します



秋鮭の紅葉揚げ ~「秋祭り御膳」より~  
材料 (2 人分)  
生鮭切り身... 2 枚 / 塩... 少々 / 小麦粉... 少々 / 人参... 50g / 卵... 1/2 個 / 片栗粉... 大さじ 3 / 揚げ油... 適量 / 大根おろし... 120g / ポン酢... 20g / イクラ... 10g / しし唐辛子... 1 本

- 1 鮭を 3 つに切って塩を振り小麦粉を薄くまぶす
- 2 人参をすりおろし卵と片栗粉を混ぜる
- 3 1 に 2 の衣をつけて軽く握ってから揚げる
- 4 大根おろし、刻んだしし唐辛子、イクラのをせ、ポン酢をかける

抗酸化食・多品目摂取で眼の老化を予防!

1 万種以上とも言われる抗酸化物質の働きはそれぞれ異なります。当院では多品目を適量摂る食事をおすすめしています。さて、「秋祭り御膳」では何品目の食材が使われているのでしょうか? 答え...40 品目